

表1 最近10年間の工作センター総利用件数トップ5

	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年
1	化学系 170件 29.2%	化学系 179件 30.0%	化学系 161件 23.0%	化学系 184件 25.1%	化学系 213件 27.8%	化学系 250件 27.5%	化学系 218件 26.6%	化学系 187件 22.9%	化学系 212件 25.7%	化学系 192件 26.6%
2	物質工学系 94件 16.1%	物理学系 117件 18.3%	物質工学系 138件 19.7%	物質工学系 131件 17.9%	物質工学系 122件 16.0%	物質工学系 229件 25.2%	物理学系 148件 18.1%	物質工学系 159件 19.5%	物質工学系 166件 20.1%	物質工学系 144件 19.9%
3	物理学系 87件 14.9%	物質工学系 82件 12.3%	物理学系 106件 15.2%	物理学系 122件 16.6%	物理学系 103件 13.5%	物理学系 118件 13.0%	物質工学系 132件 16.1%	物理学系 136件 16.7%	物理学系 111件 13.5%	物理学系 109件 15.1%
4	物理学系 68件 11.6%	物理学系 60件 9.4%	物理学系 94件 13.5%	物理学系 89件 12.1%	物理学系 96件 12.6%	物理学系 118件 13.0%	物理学系 75件 9.2%	物理学系 86件 10.6%	物理学系 93件 11.3%	物理学系 73件 10.1%
5	応用生物 化学系 31件 5.3%	構造工学系 39件 6.1%	低温 センター 42件 6.0%	応用生物 化学系 55件 7.5%	応用生物 化学系 51件 6.7%	応用生物 化学系 42件 4.6%	応用生物 化学系 48件 5.9%	構造工学系 62件 7.6%	構造工学系 65件 7.9%	物理学系 69件 9.5%

表2 最近10年間の工作センター総利用時間トップ5

	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年
1	物理学系 1459 H 18.1%	物理学系 1923 H 23.2%	物理学系 1569.5 H 18.1%	物理学系 1228 H 14.8%	物質工学系 1802.5 H 20.2%	物質工学系 1786.5 H 27.3%	プラズマ研 究センター 1405.5 H 17.2%	プラズマ研 究センター 1826 H 20.7%	プラズマ研 究センター 1752 H 23.7%	プラズマ研 究センター 1994 H 23.5%
2	構造工学系 1969 H 17.0%	物質工学系 1364.5 H 16.5%	物理学系 1283.5 H 14.9%	物理学系 1184.5 H 14.2%	プラズマ研 究センター 1609 H 18.0%	化学系 994.5 H 15.2%	物理学系 1256.5 H 15.4%	物理学系 1218.5 H 13.8%	化学系 1161 H 15.7%	化学系 1281 H 15.1%
3	物質工学系 1283.5 H 15.9%	物理学系 1074.5 H 13.0%	低温 センター 1144.5 H 13.2%	加速器 センター 1044.5 H 12.6%	物理学系 1197 H 13.4%	構造工学系 977 H 14.9%	構造工学系 942.5 H 11.6%	化学系 1043 H 11.8%	物質工学系 1142.5 H 15.5%	構造工学系 1180.5 H 13.9%
4	プラズマ研 究センター 1078.5 H 13.4%	プラズマ研 究センター 867 H 10.5%	プラズマ研 究センター 1120.5 H 12.9%	構造工学系 1000 H 12.0%	化学系 850.5 H 13.4%	物理学系 687.5 H 10.5%	加速器 センター 767 H 9.4%	物理学系 958 H 10.9%	物理学系 599.5 H 8.1%	物理学系 1160.5 H 13.7%
5	物理学系 932 H 11.5%	芸術学系 668 H 8.1%	物質工学系 1088.5 H 12.7%	プラズマ研 究センター 848 H 10.2%	構造工学系 803.5 H 9.0%	プラズマ研 究センター 577 H 8.8%	物理学系 753 H 9.2%	加速器 センター 831.5 H 9.4%	構造工学系 597 H 8.1%	物質工学系 1022.5 H 12.1%